

31 国語基礎力強化シート（漢字・小五）

分からないときは  
《ヒント》を見よう。

どんどんや  
るぞ！



／  
10

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで  
いねいに書きましょう。

- 1 自転車の事故に注意する。
- 2 最強チームを率いる。
- 3 先生の許可をもらう。
- 4 高い評価を受ける。
- 5 假説を唱える。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい  
に書きましょう。

- 1 ボールにあつりよくをかける。
- 2 妹に本をかす。
- 3 海のそばにお城をきずく。
- 4 役をえんじる。
- 5 雲間から太陽があらわれる。

5	4	3	2	1

《ヒント》

- 一 1 「故」の読みを表す部分は「古」だよ。
- 2 「ひ〇（いる）」と読むよ。
- 3 「入室許可」だと「部屋の中に入ることをゆるす」ということだよ。
- 4 よい「評価」だとうれしいね。「評」は「好評」と、「価」は「価値」と同じ読みだよ。
- 5 「仮」の訓読みは「かり」だけど、ここでは「文字消えてしまうよ」。
- 二 1 「あつりよく」は、「ちからを加えて、おさえつけること」だよ。
- 2 「借りる」と「まちがえないように」。
- 3 音読みは「ちく」で、「建ちく」とも使うよ。
- 4 「こうえんかい」や「しゅつえん」の「えん」と同じ漢字だよ。
- 5 「すがたをあらわすこと」だよ。「表」と書いてはいけないよ。

32 国語基礎力強化シート（漢字・小五）

分からないときは  
「ヒント」を見よう。

たくさん覚え  
てきたね。



／  
10

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 係の目標を提案する。
- 2 損失が大きい。
- 3 毛糸でマフラーを編む。
- 4 花畑を版画で表現する。
- 5 政治に関心をもつ。

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましよう。

- 1 デザートがあまる。
- 2 出発時間をたしかめる。
- 3 家で漢字のふくしゅうをする。
- 4 すぎ去った日々がなつかしい。
- 5 大通りで店をいとなむ。

5	4	3	2	1

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「堤」は「堤ぼう」と同じ読みだよ。
- 2 「損」は、「損して得とれ」ということわざの読み方と同じだよ。
- 3 「編み物」と言うよね。「記事などを集めて本を作る」ことも「編む」と言うよ。
- 4 ちようこく刀でほった作品だね。「出版」という場合は、読みが少しちがうよ。
- 5 日本の「政治」の責任者は、内閣総理大臣だよ。
- 二 1 音読みは「よぶん」の「よ」だよ。
- 2 「たしか（める）」「ことを「かくにん（する）」とも言うよね。
- 3 「ふく」は「かいふく」、「おうふく」と同じ漢字だよ。
- 4 「現在より前」のことを「かこ」と言うよ。
- 5 「二十四時間えいぎよう」の「えい」と同じ漢字だよ。

33 国語基礎力強化シート（漢字・小五）

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

まだまだ続く  
よ。がんばれ！



／  
10

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 格別くわくべつにおいしい料理。
- 2 いつも基本きほんを大切たいせつにする。
- 3 衛星えいせい放送ほうそうで観戦くわんせんする。
- 4 動物どうぶつを保護ほごする。
- 5 禁句きんくを口くちにする。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましよう。

- 1 気候きこうにてきした野菜やさいを育てる。
- 2 ゆたかな心こころをもつ。
- 3 畑はたけをたがやす。
- 4 鳥とりのたいぐんぐんが空そらをまう。
- 5 危険きけんにそなえる。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「格」は「性格」や「人格」と同じ読みだよ。
- 二 「基」は「基地」と同じ読みだよ。何をなににするにも「基本」が大事だよ。
- 三 「人工衛星」 「気象衛星」と同じ読みだよ。「衛生」も同じ読みだけど、意味がちがうよ。
- 四 世界には、絶滅ぜつめつしそうな動物がたくさんいて、「保護」されているよね。
- 五 「言ことってはいけない言葉」のことで、「禁」は「禁止」と同じ読みだよ。
- 二 一 「敵」の部首を「しんにょう」に変えると「でき（する）」になるよ。
- 二 「たくさんあること」を表す「ほうふ」の「ほう」と同じ漢字だよ。
- 三 総画数は十画で、横画が全部で五本使われているよ。
- 四 「ぐん」は「〇〇くん」の「くん」と「ひつじ」の組み合わせだよ。
- 五 「じゅんび」の「び」と同じ漢字だよ。

今日もがんばろうね。



分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 身動きできない状態になる。
- 2 多くの人が寄付をする。
- 3 規則性に気づく。
- 4 賞を授ける。
- 5 接続語を使う。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 無実をしようめいする。
- 2 学校生活になれる。
- 3 友達を家にまねく。
- 4 となりの部屋にイスをうつす。
- 5 薬がきいて痛みがなくなる。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「状」は「賞状」と、「態」は「態度」と同じ読みだよ。
- 2 お金や物を「寄付」すると喜ばれるよね。
- 3 「規則」は「きまり」のことだね。
- 4 「さ○（ける）」と読むよ。「受（ける）」の反対の行動だよ。
- 5 「接」は「直接」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しよう」は、「こんべん」と「ただし」の組み合わせだよ。
- 2 「生活習かん」の「かん」で、部首は「りっしんべん」だよ。
- 3 「てへん」と「かたな」と「くち」の組み合わせだよ。
- 4 「のぎへん」と「おおい」の組み合わせだよ。
- 5 音読みは「こう」で、「こう果」「こう能」と同じ漢字だよ。



第 学年 組 番 名前

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 質素な生活を送る。
- 2 大きな責任を負って働く。
- 3 流れに逆らって進む。
- 4 成績が上がるとうれしい。
- 5 読書に夢中になる。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 木をもやす。
- 2 体験したことをほうこくする。
- 3 持ち物がしだいにふえる。
- 4 休日げんていのパンを食べる。
- 5 昔の生活をそうぞうする。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「質」は「品質」の読みとはちがって、つまる音「つ」に変化するよ。
- 2 同じ音読みで、同じ部分をもつ漢字に、「体積」「成積」があるよ。
- 3 「さく（らう）」と読むよ。
- 4 「せ○○○」と読むよ。よく「成積」と書きまらちがえるよね。
- 5 「夢」の訓読みは「ゆめ」だけど、これは音読みしよう。
- 二 1 「しぜん」の「ぜん」に「ひへん」が組み合わせると「も（やす）」になるんだね。
- 2 「ほう」は、「つうほう」と、「こく」は「つ（げる）」と同じ漢字だよ。
- 3 数が多くなることだよ。「持ち物がしだいにます」とも言うよ。
- 4 「げん」は「むげん」と同じ漢字だよ。
- 5 「創造」ではなく、「見えないことなどを心の中で思いうかべる」ことだよ。



分からないときは  
（ヒント）を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 興味をもつて話を聞く。
- 2 たくさんの条件を満たす。
- 3 外国と貿易をする。
- 4 昨日の敵は今日の友。
- 5 快く引き受ける。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 人とくらべる。
- 2 税金を納めるぎむがある。
- 3 書道のしどろを受取る。
- 4 かんしゃの気持ちを歌にこめる。
- 5 山の中で道にまよう。

5	4	3	2	1

＜ヒント＞

- 一 「興」を「こう」、「味」を「あじ」と読んではいけないよ。
- 二 法律で「第〇条」とあるよね。「件」は「事件」と同じ読みだよ。
- 三 輸出したり輸入したりすることだよ。
- 四 反対は「味方」だよ。
- 五 「こ〇〇よ（く）」と読むよ。「こちよく」とよくまちがえるので気をつけて。
- 二 算数で習った「ひれい」の「ひ」の訓読みが「くら（べる）」だよ。
- 二 「ぎ」は「せいぎ」、「む」は「じむ」と同じ漢字だよ。
- 三 「し」の訓読みは「ゆび」、「どう」の訓読みは「みちび（く）」だよ。
- 四 「しゃ」は「言」、「身」、「寸」という三つの字を組み合わせるよ。
- 五 「しんによう」と「こめ」の組み合わせだよ。

37 国語基礎力強化シート（漢字・小五）

分からないときは  
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

どんだん  
チャレンジ！



／ 10

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きましょう。

- 1 意見に賛成する。
- 2 大きな俵をかつぐ。
- 3 このマークは、とても複雑だ。
- 4 どっしりとした木の幹にふれる。
- 5 畑に肥料をまく。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 客の注文におうじる。
- 2 愛媛県のへいきん気温を調べる。
- 3 テントをはる。
- 4 ノートにていねいにきじゆつする。
- 5 風をふせぐための林がある。

5	4	3	2	1

ヒント

- 一 1 学級会で司会者が「賛成の人は手を挙げてください。」って聞くよ。
- 2 わらやよしで編んだお米などの入れ物だよ。「俵型のおにぎり」と同じ読みだよ。
- 3 「複」は「樹数」、「雑」は「雑音」と同じ読みだよ。
- 4 「み〇」と読むよ。
- 5 畑だけではなく、植木ばちに入れることもある植物の栄養だよ。
- 二 1 算数の「おうよう問題」の「おう」と同じ漢字だよ。
- 2 「きん」は、「百円きん」と同じ漢字だよ。
- 3 「ゆみへん」と「なが（い）」の組み合わせだよ。
- 4 「き」は「きろく」、「じゆつ」は「主語・じゆつ語」と同じ漢字だよ。
- 5 「こぎとへん」と「ほうがく」の「ほう」の組み合わせだよ。





分からないときは  
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 鋳物の成分を調べる。
- 2 海外で学ぶことを志す。
- 3 本に出ていた場所に実際に行く。
- 4 文章の構成を考える。
- 5 プランターを正門に設置する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましよう。

- 1 国をしはいする。
- 2 紙をやぶる。
- 3 商品けんで物を買う。
- 4 家と学校をおうふくする。
- 5 教科書のないようを理解する。

5	4	3	2	1

＜ヒント＞

- 一 1 「鋳」の読みを表す部分は「広」だよ。  
2 「ころ〇（す）」と読むよ。  
3 「実」は「実験」と同じ読みだよ。「際」の読みを表す部分は「祭」だよ。  
4 「こ〇せ〇」と読むよ。  
5 「設」は「設備」の「設」の読み方が変化して、つまった音になるよ。
- 二 1 「し」の訓読みは「ささ（える）」、「はい」の訓読みは「くば（る）」だよ。  
2 「いしへん」と「かわ」の組み合わせ。「かわ」は、「けがわ」の「かわ」を書いてね。  
3 「入場けん」、「乗車けん」と同じ漢字だよ。最後に書く部分に気をつけよう。  
4 「おう」も「ふく」も部首は「ぎょうにんべん」だよ。  
5 「ないよう」の「よう」は、「うかんむり」に「たに」を書くよ。



がんばってる  
ね！



分からないときは  
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで  
いねいに書きましょう。

- 1 防災訓練に参加する。
- 2 部屋をいつも清潔に保つ。
- 3 薬の効果が現れる。
- 4 久しぶりに手紙を書く。
- 5 恩師と電話で話す。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい  
に書きましょう。

- 1 しょくにんの仕事を見学する。
- 2 庭にさくらの木を植える。
- 3 いきおいよくスタートする。
- 4 相手にしようちしたことを伝える。
- 5 弟が泣いてあばれる。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「防」は「予防」、「災」は「災害」と同じ読みだよ。
- 2 「せ〇け〇」と読むよ。食事の前は手を洗って「清潔」にしてから食べようね。
- 3 「効」の読みを表す部分は「交」だよ。「果」は「結果」と同じ読みだよ。
- 4 「欠しく会わない」と同じ読みだよ。
- 5 「恩」は「恩人」と同じ読みだよ。「先生」のことを「教師」と言うよね。
- 二 1 「しょく」は「しょく業」、「しょく員室」と同じ漢字だよ。
- 2 「きへん」、「ツ」、「女」の組み合わせだよ。
- 3 音読みは「せい」、部首は「力」で、十三画の字だよ。
- 4 「しよう」は「でんしよう」、「ち」は「し（る）」と同じ漢字だよ。
- 5 音読みは「ほう」で、「ほう力」の「ほう」だよ。

40 国語基礎力強化シート（漢字・小五）

たくさんおぼえた  
ねえ。



／  
10

分からないときは  
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 原因と結果。
- 2 仮面をかぶっている。
- 3 人前で話す経験を積む。
- 4 貧富の差がある。
- 5 出場を辞退する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 正月にねんがじょうが届く。
- 2 ちしきを身につける。
- 3 コベつに話を聞く。
- 4 チームがだんけつして勝つ。
- 5 正解へみちびくヒントを出す。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「原」は「原野」、「因」は「要因」と同じ読みだよ。
- 二 「か〇〇」をかぶると、素顔が見えなくなるよ。
- 三 「経」は「神経」、「験」は「実験」と同じ読みだよ。
- 四 「豊富」は「ふ」と読むけど、「貧富」は「ふ」とは少しちがうよ。
- 五 「辞」は「辞典」、「退」は「退場」と同じ読みだよ。
- 二一 「が」という字は「加」と「貝」の組み合わせだよ。
- 二 「ち」、「しき」とも「しる」という意味だね。「しき」は「意しき」と同じ漢字だよ。
- 三 「こ」は「こ人」、「こ数」と、「べつ」は「べつ人」、「区べつ」と同じ漢字だよ。
- 四 「けつ」は「いとへん」だよ。「むず（ぶ）」とも読むよ。
- 五 「道案内をする」という意味があるから「道」が入っているのかな。